

安全な医療のために 患者さんへのお願い

患者の皆さまと病院職員 のパートナーシップ

大船中央病院は「医療を通じて社会に貢献する」という理念のもと、
全職員が安全で信頼される医療の提供に取り組んでいます。

このリーフレットは、患者さんと私たち職員が協力しながら、
より安全な医療を実現するために作成したものです。

皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

大船中央病院 医療安全管理室

1

お名前の確認にご協力ください

- 診察や処置、検査の場合、患者さんご自身に生年月日と
- お名前（フルネーム）で名乗っていただきます。
- 入院中は患者さんの取り違えを防ぐため、何度も何度も確認を行う場合がありますが、ご理解ください。

2

アレルギーの経験をされた方はお知らせください

- 食物・薬・造影剤・金属・ゴム製品などにより、かゆみ、発疹、顔のほてり、めまい、くしゃみ、吐き気などの症状を経験された方は、医師・看護師または薬剤師にお知らせください。
- アレルギーカードをお持ちの方は、必ずご提示ください。

3

診察に関する考えや希望をはっきり伝えてください

- 容態が急変した場合は、救命医療を優先されます。ご自身で意思表示ができる場合は、医師にお伝えください。意思表示が難しい場合は、ご家族に確認いたします。
- 検査・診断・治療について不明な点があれば、医師または看護師にお尋ねください。

4

医師からの説明は二人以上で聞くようにしましょう

- 医師からの説明は、ご家族と一緒に聞きいただくことをお勧めします。皆さまが同じ理解を共有し、納得して医療を受けていただくためです。
- 説明を希望される場合は、あらかじめ希望日時を医師または看護師にお伝えください。手術や外来診療の状況により、対応できない場合があります。
- ご家族が別々に来院し、それぞれが説明を求めることはお控えください。

5

セカンドオピニオンの希望がある場合は遠慮しないでご相談ください

- セカンドオピニオンとは、現在受けている病気や治療について理解を深め、納得して治療を受けるために、他の医療機関の専門医の意見を参考として聞くことをいいます。
- 他の医療機関の医師の意見も聞いてみたいというご希望がありましたら、医師または看護師にご相談ください。



ラテックス禁止



アルコール綿禁止



ラテックスフリー



アルコールフリー

わからない事は
お尋ねください

6

入院される際に飲んでいる薬がありましたら必ずお持ちください

- 当院や他の医療機関で処方されている薬、ご自身で購入された薬、健康食品や栄養補助食品がありましたら、お薬手帳とあわせてお持ちください。



7

医療機器に関するお知らせ

- 医療機器の操作パネルや付属品には触れないようにし、水などをこぼさないようご注意ください。
- 携帯電話・携帯ゲーム機・パソコンなどは、医療機器の故障や誤作動の原因となることがあります。医療機器の周囲では使用をお控えください。
- 当院には医療機器を専門に扱う臨床工学技士が在籍しており、人工呼吸器などの生命維持管理装置を使用中の患者さんのベッドサイドで、機器の点検を行っています。

8

転倒・転落の危険にご注意ください

- 入院中は慣れない環境で過ごすことに加え、病状や体調の変化により、転倒やベッドからの転落が起こりやすくなります。
- 転倒・転落によっては、骨折や生命にかかわる重大なけがにつながる場合があります。
- 転倒しにくい履物の選び方
 - ①かかとが包まれている。
 - ②滑りにくい。
 - ③歩いた時に音がしない。
 - ④つま先が少し上がっている。
- お願い

スリッパやサンダルは滑りやすく危険なため、ご遠慮いただいております。

●高齢者が歩くための靴の選び方



- 踵が安定する
- 靴底は薄く硬さもある
- つま先が上がっている
- 滑りにくい素材
(パーキンソン病は別)



その靴合ってますか？

参考：長谷川正哉,島田雅史,他:高齢者が自覚する靴サイズ、着用する靴サイズ、足型に基づく靴サイズの相違.理学療法の臨床と研究 第 24 号:9-12,2015. 坂口顕：理学療法士のための足と靴のみかた.文光堂,東京,2013,pp.120-127.

9

個人情報について

- 患者さんの取り違えを防ぐため、お名前での呼び出しや病室への名札表示を行っています。プライバシー保護の観点から、お名前の呼び出し・名札表示・面会者へのご案内を希望されない場合は、スタッフへお申し出ください。
- 緊急時を除き、患者さんへのお電話の取次ぎは行っておりません。また、患者さんの病名や病状に関する電話でのお問い合わせにはお答えできませんのでご了承ください。

10

危険物の持ち込みについて

- 安全上、はさみ・ライター・果物ナイフなどの危険物の持ち込みはご遠慮ください。
はさみ等をご使用される場合は、病棟詰所に用意いたしておりますので、看護スタッフにお申し出ください。
- 当院は敷地内禁煙を実施しております。



11

迷惑行為により診療をお断りすることがあります

- 職員が患者さんやご家族から暴言・暴力、またはセクハラなどの迷惑行為を受けるケースが見られます。これらの行為は、いわゆる ハラスメント行為 に該当し、当院では決して容認できません。
- 当院の迷惑行為防止対策に基づき、状況によっては診療をお断りし、必要に応じて警察へ連絡する場合があります。

12

医療の質・医療安全管理室があります

- 医療安全を推進する部署として「医療安全管理室」を設置しています。医療安全管理者が院内を巡回し、職員への医療安全対策の指導や教育を行っています。
- 西館 1 階総合受付前、アネックス館 1 階には患者相談窓口を設けています。医療安全に関するご相談がございましたら、お気軽にお申し出ください。



医師



看護師・医療安全管理者



社会福祉士